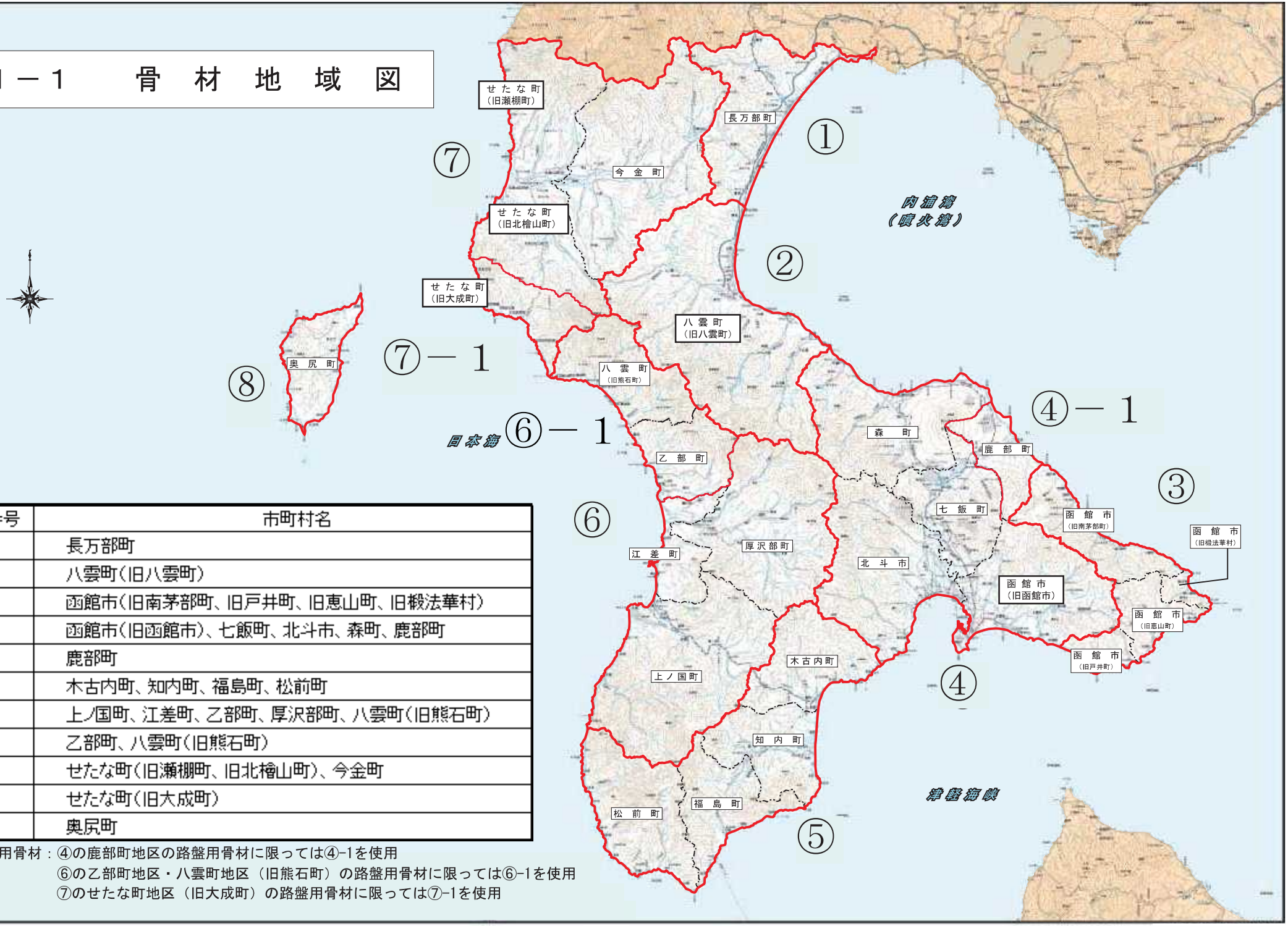
1－1　骨　材　地　域　図



地図番号	市町村名
①	長万部町
②	八雲町（旧八雲町）
③	函館市（旧南茅部町、旧戸井町、旧恵山町、旧椴法華村）
④	函館市（旧函館市）、七飯町、北斗市、森町、鹿部町
④-1	鹿部町
⑤	木古内町、知内町、福島町、松前町
⑥	上ノ国町、江差町、乙部町、厚沢部町、八雲町（旧熊石町）
⑥-1	乙部町、八雲町（旧熊石町）
⑦	せたな町（旧瀬棚町、旧北檜山町）、今金町
⑦-1	せたな町（旧大成町）
⑧	奥尻町

※路盤用骨材：④の鹿部町地区の路盤用骨材に限っては④-1を使用
⑥の乙部町地区・八雲町地区（旧熊石町）の路盤用骨材に限っては⑥-1を使用
⑦のせたな町地区（旧大成町）の路盤用骨材に限っては⑦-1を使用

承認番号　平18総使、第294-342号

１－２　一般骨材（その１）

現場着価 ：（円／m³）

地域No	地域名	路盤用骨材																	
		切込砕石									切込砂利								
		３０mm			４０mm			８０mm			３０mm			４０mm			８０mm		
		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日	
①	長万部町	－	－		－	－		－	－		－	－		5,400	5,400		5,300	5,300	
②	八雲町（旧八雲町）	－	－		5,400	5,400		5,300	5,300		－	－		－	－		－	－	
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町・旧椴法華村）	5,400	5,400		5,200	5,200		5,100	5,100		－	－		－	－		－	－	
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・森町・（鹿部町（別表④－１））	5,300	5,300		5,000	5,000		4,900	4,900		－	－		注）1 5,000	注）1 5,000		注）1 4,900	注）1 4,900	
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	5,700	5,700		5,500	5,500		5,400	5,400		－	－		－	－		－	－	
⑥	上ノ国町・江差町・厚沢部町・（乙部町・八雲町（旧熊石町）（別表⑥－１））	5,500	5,500		5,400	5,400		5,300	5,300		－	－		5,400	5,400		5,300	5,300	
⑦	せたな町（旧大成町地区（別表⑦－１））・今金町	－	－		－	－		－	－		－	－		5,400	5,400		5,300	5,300	
⑧	奥尻町	－	－		－	－		－	－		－	－		－	－		－	－	

注）1. ④ゾーンの切込砂利については、路盤材としての流通実績が乏しい。
2. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
3. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。
4. ④ゾーンの鹿部町、⑥ゾーンの乙部町・八雲町（旧熊石町）、⑦ゾーンの旧大成町地区は別表１－３による。

１－３　一 般 骨 材 （ その２ ）

現場着価 ： （ 円／m^3 ）

地域No	地域名	路盤用骨材																	
		切込砕石									切込砂利								
		３０ｍｍ			４０ｍｍ			８０ｍｍ			３０ｍｍ			４０ｍｍ			８０ｍｍ		
		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日	
④－１	鹿部町	5,400	5,400		5,100	5,100		5,000	5,000		－	－		注）1 5,100	注）1 5,100		注）1 5,000	注）1 5,000	
⑥－１	乙部町・八雲町（旧熊石）	－	－		－	－		－	－		－	－		－	－		－	－	
⑦－１	せたな町（旧大成町）	－	－		－	－		－	－		－	－		6,600	6,600		6,500	6,500	

注 ） 1. ④－１地区の切込砂利については、路盤材としての流通実績が乏しい。
2. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
3. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。

１－４　一般骨材（その３）

現場着価 ： （円／m³）

地域No	地域名	石屑			砂						詰石			適用
					コンクリート用			埋戻用			２００mm程度			
		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		
①	長万部町	－	－		－	－		4,500	4,500		－	－		
②	八雲町（旧八雲町）	－	－		－	－		－	－		－	－		
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町・旧椴法華村）	－	－		－	－		－	－		6,300	6,300		
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・森町・鹿部町	－	－		6,800	6,800		－	－		6,200	6,200		
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	－	－		－	－		5,100	5,100		6,700	6,700		
⑥	上ノ国町・江差町・乙部町・厚沢部町・八雲町（旧熊石町）	－	－		－	－		4,900	4,900		－	－		
⑦	せたな町・今金町	－	－		5,300	5,300		4,500	4,500		6,700	6,700		
⑧	奥尻町（別紙参照）	－	－		－	－		－	－		－	－		

注）1. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
2. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。
3. ⑦ゾーンは旧大成町地区を除く。

１－５　一般骨材（その４）　奥尻島

現場着価 ：（円／m^3）

品名	規格・寸法	単位	価格 当初	価格 10月1日	価格	摘要
路盤用骨材	０～４０ｍｍ　藻内土場積込渡し	m^3	－	－		
	０～８０ｍｍ　藻内土場積込渡し	m^3	－	－		
	０～３０ｍｍ　青苗漁港岸壁渡し	m^3	－	－		
	０～４０ｍｍ　青苗漁港岸壁渡し	m^3	8,800	8,800		
	０～８０ｍｍ　青苗漁港岸壁渡し	m^3	8,700	8,700		
	０～３０ｍｍ　奥尻港岸壁渡し	m^3	－	－		
	０～４０ｍｍ　奥尻港岸壁渡し	m^3	8,800	8,800		
	０～８０ｍｍ　奥尻港岸壁渡し	m^3	8,700	8,700		
コンクリート用粗骨材	５～４０ｍｍ　奥尻港岸壁渡し	m^3	9,500	9,500		
	５～４０ｍｍ　青苗港岸壁渡し	m^3	9,500	9,500		
コンクリート用細骨材	コンクリート用砂　奥尻港岸壁渡し	m^3	8,300	8,300		
	コンクリート用砂　青苗港岸壁渡し	m^3	8,300	8,300		
詰石	２００ｍｍ程度　藻内土場積込渡し	m^3	－	－		

注）1. 土場積込渡し価格（陸上使用）については、運搬費を別途計上すること。
2. 岸壁渡し価格（陸上使用）については、積込み費及び運搬費を別途計上すること。
3. 表中の価格は切込砕石である。
4. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。

１－６　再 生 骨 材 （ その１ ）

現場着価 ： （ 円／m^3 ）

地域No	地域名	再生骨材									備考
		コンクリート						ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ 注)2			
		４０mm			８０mm			ＣＳ－４０			
		当初	10月1日		当初	10月1日		当初	10月1日		
①	長万部町	3,600	3,600		－	－		3,600	3,600		
②	八雲町（旧八雲町）	3,600	3,600		－	－		3,600	3,600		
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町・旧椴法華村）	3,500	3,500		3,400	3,400		－	－		
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・森町・鹿部町	3,400	3,400		3,300	3,300		注）3 3,200	注）3 3,200		
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	3,500	3,500		3,400	3,400		－	－		
⑥	上ノ国町・江差町・乙部町・厚沢部町・八雲町（旧熊石町）	3,700	3,700		3,600	3,600		－	－		
⑦	せたな町・今金町	3,600	3,600		3,500	3,500		－	－		
⑧	奥尻町	4,800	4,800		4,700	4,700		－	－		土場積込渡し価格

注 ） 1. コンクリート再生骨材は、生産数量に限りがあるため各受け入れ施設の在庫量を確認すること。
2. 高炉徐冷スラグと製鋼スラグの混合材でＪＩＳＡ５０１５「 道路用鉄鋼スラグ 」の規格に適合するもの。
3. ④ゾーンの鉄鋼スラグの内、森町・鹿部町は3,300円/m^3。
4. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
5. ⑧ゾーンについては、運搬費を別途計上すること。

１－７　港湾・漁港材料位置図

No	港湾・漁港名
①	函館港（重要港湾）
②	森港（地方港湾）
③	椴法華港（地方港湾）
④	江差港（地方港湾）
⑤	奥尻港（地方港湾）
⑥	瀬棚港（地方港湾）
⑦	砂原漁港（第３種漁港）
⑧	函館漁港（第３種漁港）
⑨	江良漁港（第３種漁港）
⑩	福島漁港（第３種漁港）
⑪	青苗漁港（第３種漁港）
⑫	久遠漁港（第３種漁港）
⑬	大島漁港（第４種漁港）
⑭	松前港（地方港湾）
⑮	臼尻漁港（第３種漁港）
⑯	熊石漁港（第３種漁港）
⑰	神威脇漁港（第４種漁港）
⑱	須築漁港（第４種漁港）

承認番号　平18総使、第294-342号

１－８　　港湾・漁港材料

港湾・漁港材料単価表について

・資材単価（岸壁渡し）

当該港の材料置場までの運搬費及び材料費。

石かご製作の材料費等で使用。

陸上投入に係わる資材単価については同額とする。

１－９　資　材　単　価　（岸壁渡し）

単位　：　（円／ｍ３）

港湾・漁港名		大割石 (300～1,000kg/ヶ未満)	中割石 (30～300kg/ヶ)	雑割石 (300kg/ヶ未満)	中詰砂	中詰材(砂以外) 鉄鋼スラグ	割栗石	備　考
函館港	当初		6,500	6,100		3,000		
森港	当初		7,000					
椴法華港	当初							
松前港	当初						6,600	
江差港	当初							
奥尻港	当初							
瀬棚港	当初							
山背泊漁港	当初		6,500	6,100				
砂原漁港	当初		6,600					
函館漁港	当初							
江良漁港	当初		7,000	6,600				
福島漁港（福島地区）	当初		5,900	5,500				
福島漁港（白符地区）	当初		5,900					
青苗漁港	当初							
熊石漁港	当初							
久遠漁港	当初							
神威脇漁港	当初							
臼尻漁港	当初		6,600					
須築漁港	当初							

１－１０　農　業　用　地　域　図

市町村名
せたな町（旧瀬棚町、旧北桧山町）、今金町

承認番号　平18総使、第294-342号

１－１１　　農業用材料

農業用材料単価表について

・資材単価（農業用）

農業工事で使用する材料費。

１－１２　資　材　単　価　（農業用）

現着単価　：　（円／ｍ３）

地域名		山ズリ					備　　考
せたな町・今金町	当　初	3,000					
	10月1日	3,000					

注）1. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
2. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。
3. 旧大成町地区を除く。